

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	015 タウンミーティング、学生懇談会							
戦略プラン					担当部課 係名	市長公室広聴室		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-020104-11 広報広聴活動に要する経費				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input checked="" type="checkbox"/> 評価・検証		
要求区分		事業期間						
個別計画								
根拠法令					事業体制	職員のみ		
					市長公約	5		
概要								
事業の目的				事業の概要				
<p>市民第一の市政実現のため、市民と市長が直接意見交換できる機会を設けることにより、市民に市政を身近なものとして感じてもらうとともに、市民の意見を今後の市政にいかしていく。</p>				<p>・市長と市民の直接的なコミュニケーションの機会としてのタウンミーティングの実施 市長が市内6地区に出向いて実施する地区別タウンミーティングのほか、市内全域を対象としたもの等も実施 ・大学生に市政への理解・関心を深めてもらうために学生懇談会を実施 ※行政改革アクションプラン「79 広聴機能の強化」該当事業</p>				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> ・タウンミーティング 市内6地区で各1回開催 5月20日：谷田部、5月26日：桜、6月2日：筑波、6月17日：荃崎、7月8日：大穂、7月28日豊里 ・3月下旬：市ホームページで周知開始 ・4～7月：市報、市ホームページ、区会回覧、SNS等により開催情報を周知（毎月） ・学生懇談会 大学関係者との協議を通じ、日程・会場・周知方法等を見直した上で事業を企画・実施 				<ul style="list-style-type: none"> ・タウンミーティング 地区別：5月20日（谷田部、32人）、26日（桜、32人） 6月2日（筑波、35人）、17日（荃崎、59人） 7月8日（大穂、26人）10月13日（豊里、21人） 中高生向け：10月28日、14人 市内全域：1月27日、82人 ・市長と筑波大学学生による懇談会：9月27日、30人 ・各事業について参加者へのアンケート調査を実施し、その結果を事業成果の振り返り等に活用した。 				
成果				課題				
<p>各地区の課題や、意見・要望等、学生ならではの意見等から、まちづくりの推進に資する有益な情報が聴けた。 市が掲げる持続可能都市ビジョンやSDGs等について参加者の理解を深めることができた。 市長との直接的なコミュニケーションを通じ、参加者に市政をより身近なものとして認識してもらう効果が得られた。</p>				<p>タウンミーティングは未参加層の参加を促す工夫がさらに必要（※特に若年代や、市政への関心が薄い層） 学生懇談会は、市からの情報発信を市役所への就職意欲の喚起を意識した内容としたが、参加した学生層が求める内容とはずれがあることが分かった。次回はこの点を踏まえた内容の工夫が必要</p>				
改善目標（R01年度にむけて）								
<p>タウンミーティングの認知度をより高め、比較的若い世代や市政への関心が薄い層の参加を促すような内容・周知方法等を検討する。 学生懇談会は、人事課が行う就職説明会との趣旨の違いを明確にした上で、市長講話や懇談の内容等を検討する。</p>								
指標の推移								
1	指標名	タウンミーティング参加人数 (人)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	300.0	300.0	0.0	300.0	320.0	340.0	360.0
	実績	149.0	0.0	120.0	269.0	301.0	0.0	0.0
	指標の概要	タウンミーティングに参加した市民等の合計人数						
2	指標名	学生懇談会参加人数 (人)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	50.0	50.0	0.0	40.0	40.0	40.0	40.0
	実績	32.0	28.0	39.0	17.0	30.0	0.0	0.0

	指標の概要	「市長と筑波大学学生による懇談会」に参加した学生の人数					
3	指標名	タウンミーティング参加後に市政に親近感が感じられた割合 (%)					成果指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	62.0	63.0	64.0
	実績	0.0	0.0	0.0	79.0	81.0	0.0
	指標の概要	参加者アンケート「タウンミーティングに参加して、参加前と比べて、市政が身近なもの・親しみやすいものと感じられましたか」の問いに、「感じられた」又は「どちらかといえば感じられた」と答えた人の割合					
4	指標名	学生懇談会参加後に市政に親近感が感じられた割合 (%)					成果指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	指標の概要	参加者アンケート「学生懇談会に参加して、参加前と比べて、市政が身近なもの・親しみやすいものと感じられましたか」の問いに、「感じられた」又は「どちらかといえば感じられた」と答えた人の割合					
5	指標名	()					
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	261	338	421	0
事業費計		(千円)	261	338	421	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.50		
		時間外勤務 (時間)	189.00	318.30		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	4,031	4,319		
事業コスト		(千円)	4,292	4,657		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳謝礼：24千円、保育謝礼：18千円 ・事務用消耗品（掲示物等作成用）：4千円、電氣用消耗品（乾電池）：2千円 ・コピー用紙：12千円、現場作業用消耗品：11千円 ・学生懇談会弁当代：70千円、学生懇談会飲み物代：15千円 ・中高生タウンミーティング茶菓子代：12千円 ・チラシ印刷代：130千円、ポスター印刷代：72千円 ・行事参加者傷害保険料：51千円
-------------	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	94	95	115	0
事業費計		(千円)	94	95	115	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.50		
		時間外勤務 (時間)	131.00	40.50		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	7,438	10,687		
事業コスト		(千円)	7,532	10,782		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・事務用消耗品：10千円、宛名ラベル：2千円 ・参考図書：5千円 ・「市長へのたより」専用はがき印刷代：98千円 					
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		